

# シート状マツタケ接種源の開発(1)

## 効率の良いマツタケ菌糸培養法の確立

### 1 はじめに

アカマツと共生するマツタケは施設栽培が不可能とされている。増産には発生林地の環境整備に加え、発生地の拡大が必要である。そこで、未発生林地への新規感染に有効な接種源の開発を行った。

### 2 方法

以下の実験を行った。  
 菌糸支持体の材料の探索 培養試験  
 接種源からの発菌の確認 培地への接種試験

### 3 結果

PET\*製の不織布上に、マツタケ菌糸が蔓延した。支持体を用いない従来の方法より早く伸びた。菌糸を培養したシートから再び発菌した。今回の培養方法に関する特許を出願した。

出願番号:特願2002-231621

### 4 今後の進め方

得られたシート状マツタケ菌糸体をアカマツ苗木の根に接種し、菌根を作る能力の有無について調査する。

\*PET:ポリエチレンテレフタレート  
 ペット (PET) ボトルの原料

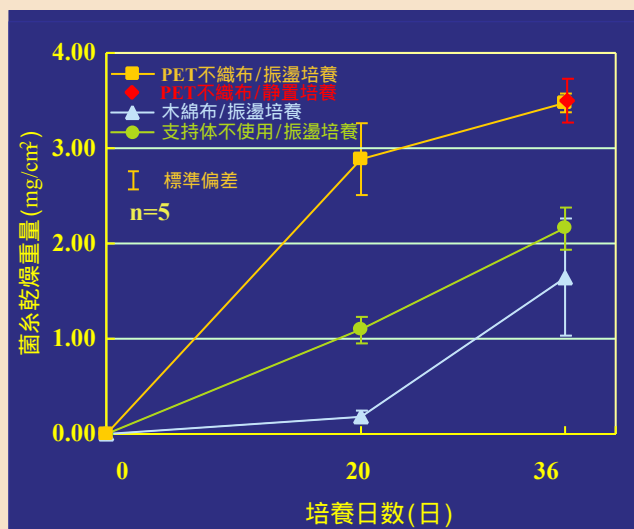
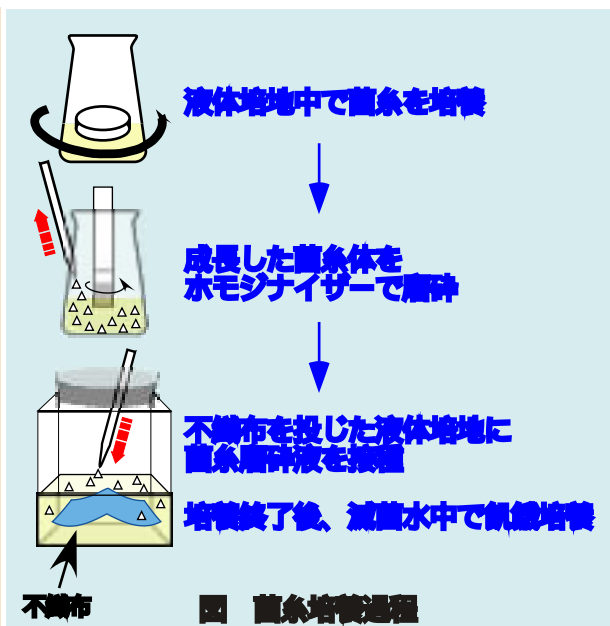
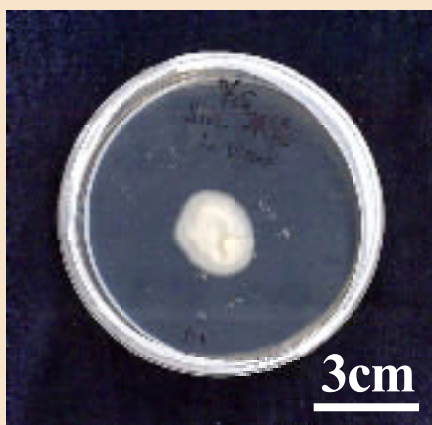
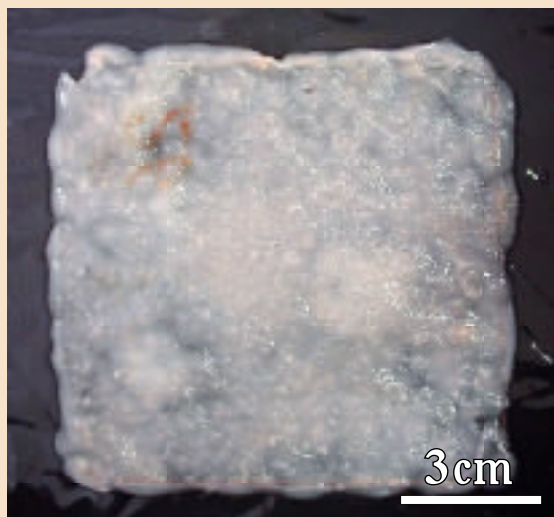


図 マツタケ菌糸重量の変化

培養開始20日後には、不織布上に菌糸が蔓延した。培養中に揺り動かす振盪培養は、静置培養と菌糸重量の差が無かった。



(担当者 特用林産部 専門研究員 成松 眞樹)

連絡先	028-3623 岩手県紫波郡矢巾町大字煙山第3地割字清水560-11 岩手県林業技術センター ホームページアドレス	TEL 019-697-1536 FAX 019-697-1410 http://www.pref.iwate.jp/~hp1017/
-----	--	---